



### chobinuka

C：株式会社ふじた  
福岡県北九州市門司区柳町1丁目4-10  
Tel. 093-382-0307  
D：マーケティングデザインスタジオ SEE℃  
P：756円

北九州市の小倉で、300年以上食べられている郷土料理「ぬかみそ炊き」を、瓶詰めにすることで新たな魅力を「chobinuka」で提供しています。「ぬかみそ炊き」は地元では永く愛されつづけ市場性も高いが、保存や輸送には冷蔵かチルドでしか対応できません。そこで「ぬかみそ炊き」のおいしさをもっと広く伝えたい思いから開発が始まり、「ぬかみそ炊き」そのものをフレーク状にすることで、保存や輸送が可能となり、そのまま食べられお茶漬けやパスタの調味料としても使えます。このような「ぬかみそ炊き」の伝統の味を守りつつ、あえて和にこだわらない新たな食を提供する開発姿勢と、その意図を明確に表したパッケージデザインが高く評価されました。

(講評／九州大学 大学院 芸術工学研究院 森田昌嗣)



### ブリジヨリーシリーズ

C：株式会社 桜坂 AZUL  
福岡県福岡市中央区桜坂 1-3-28-22  
Tel. 092-731-5734  
D：株式会社 桜坂 AZUL デザイン制作部  
P：1,800円～2,678円

博多の魅力が文字通り小瓶に詰まったクッキー。博多の文字や博多仁輪加のわか面、博多張り子の虎をモチーフにしたものなど、見ているだけで、可愛く美しく楽しい！ デザインがよいだけでなく、味も程よい甘さで上品な美味しさ。きび糖やよつばバターなどこだわりの素材を使い、本格フランス菓子の手法で職人が丁寧に作りあげているという。博多の上質な新土産の誕生だ。出品者の方に聞くと博多座オリジナルで歌舞伎クッキーも手がけたという。依頼によってオリジナルをつくることのできるというのも将来性を感じた。いつか福岡から地域を表現した全国各地のおみやげクッキーが発信されるのもおもしろいのではないかと想像しました。

(講評／株式会社ディスカバー・ジャパン 高橋俊宏)

### cafe Si PUDDING

C：株式会社 SING  
福岡県太宰府市内山 636  
Tel. 092-555-2338  
D：なかにわデザインオフィス  
P：600円

小ぶりでシンプルな容器の中に美味しそうなプリン。まず、見た目のかわいらしさに惹きつけられました。落ち着いた色合いのカップと蓋は、おしゃれなカフェはもちろん、食卓もスタイリッシュに飾ってくれそうです。シリコンメーカーが開発したもので商品にはシリコンのさまざまな特性が活かされています。その一つ「弾力性」は滑りにくく口当たりの優しさにつながっているとのこと。温かみと同時にオリジナリティがあり高評価を得ました。繰り返し使えるので環境にも優しく、「耐熱性」「安全性」「密閉性」も兼ね備えたプリンカップは、メーカーが進出する太宰府市の新たな“人気スイーツ”として成長するものと期待されます。

(講評／FBS 福岡放送 松吉ゆかり)



### コロガルアニマルシリーズ

C：独楽工房 隈本木工所  
福岡県八女市吉田 1507-3  
Tel. 0943-22-2955  
D：独楽工房 隈本木工所 眞田賢一  
P：1,836円～10,584円(予定)

立体的な丸みでコロコロと転がる動きを楽しめる動物積み木です。無塗装で木目の美しい本品は九州産の木材を使用し、老舗こま屋ならではの技術と3D切削加工機から生み出され、幼児用おもちゃとして安全性にも適っています。特に丁寧に磨き上げられた丸みのある形状は手触りも良く、何と言ってもたったふたつの小さな点(●)が動物の表情となり、最小限にデフォルメされ小さく盛り上がったフォルムからトリやウサギや子豚の羽や耳や鼻をイメージさせるその造形そのものの愛らしさに思わず引込まれてしまいます。小さな手に包まれる小さなものへ込められたその技術とデザイン性が高く評価されました。

(講評／公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会 久保紀子)

